

平成18年度 第36回九州中学校バスケットボール競技大会 記録速報

日 時	平成18年8月6日(日) 12時10分開始		
会場名/コート	佐賀県立総合体育館 Aコート 第三試合		
試合項目	男子 1回戦		
Aチーム	80	$\left. \begin{array}{l} 24 - 9 \\ 19 - 13 \\ 23 - 9 \\ 14 - 13 \end{array} \right\}$	44
Bチーム			
木屋瀬中学校 (福岡県)			桜木中学校 (熊本県)

第1ピリオド開始から、木屋瀬はオールコートマンツーマンプレス、桜木はハーフコートのマンツーマンのディフェンスで開始した。木屋瀬#15のポストアップからの得点、#17のスティールからの得点で得点を重ねる一方、桜木は#4のジャンプショット、3Pシュートなどで応戦する。木屋瀬#15はゴール下に強くポストアップからの得点を重ねるとともに、オフエンスリバウンドからのシュートも決め点差を広げる。桜木は#5や#4のシュートで追い上げを図ろうとするが、パスミスが目立ち相手に速攻のチャンスを与えてしまい24-9で第1ピリオドを終了する。

第2ピリオドは桜木ボールで試合が開始されるが、ターンオーバーで逆に得点を許してしまう。一方桜木は、#5のペネトレイトや#4の3Pシュート、ピック&ロールで応酬をはかる。しかし、木屋瀬は#15のアリウープが決まり、試合の流れを支配する。43-22で前半を終了する。

後半は木屋瀬ボールで試合が始まり、5秒後に#15がゴール下のシュートを簡単に決める。桜木も#4がファールにあうがシュートを決め、20点差戻す。苦しみながらも桜木#4がチャンスを作るが、木屋瀬のシュートチェックも厳しくなかなか得点が続かない。木屋瀬はリバウンドを支配し速攻につなげ、残り2分には62-31となり、桜木ベンチはタイムアウトを請求した。

第4ピリオドも流れは変わらず、最後まで走りきった木屋瀬が桜木を退けた。桜木#4は、木屋瀬の高さに臆せず果敢に立ち向かい、最後までチームを引っ張った。

Aチーム 北九州市立木屋瀬中学校(福岡県)							
No	選手名	PI-in	3P	2P	FT	得点	ファウル
4	近藤 和也	×				0	
5	森田 和紀	×		2		4	1
6	長谷場 祐二	⊗				0	2
7	白木 拓弥	×				0	1
8	有田 昌樹	×	3	1		11	2
9	玉井 友也	×				0	
10	蔵前 徹					0	
11	大和 倫矩					0	
12	占部 賢人	⊗				0	
13	松尾 大樹	⊗		1		2	1
14	鶴原 英悟	×				0	
15	園 幸樹	⊗		17	2	36	2
16	篠原 有人	×				0	
17	玉井 勇気	⊗		11	3	25	
18	小田 祐介	×		1		2	

Bチーム 熊本市立桜木中学校(熊本県)							
No	選手名	PI-in	3P	2P	FT	得点	ファウル
4	土田 徹	⊗	3	9		27	2
5	福永 竜馬	⊗		2		4	1
6	下津 佑磨	⊗			2	2	
7	福島 圭一郎				1	1	
8	佐々木 史也	⊗	1	1		5	2
9	竹野 亨					0	
10	椎葉 省五	×		1	1	3	
11	北村 正太郎	⊗			2	2	2
12	小籬 智裕					0	
13	吉岡 淳志					0	
14	富永 恭司					0	
15	富澤 凌					0	
16	川上 皓平					0	
17	西嶋 克也					0	
18	東 昇吾					0	